

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】令和4年2月9日(2022.2.9)

【国際公開番号】WO2020/074358
 【公表番号】特表2022-504348(P2022-504348A)
 【公表日】令和4年1月13日(2022.1.13)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-005
 【出願番号】特願2021-518757(P2021-518757)
 【国際特許分類】

10

G 0 6 F 1 6 / 1 8 2 (2 0 1 9 . 0 1)

G 0 6 F 1 6 / 9 5 5 (2 0 1 9 . 0 1)

【 F I 】

G 0 6 F 1 6 / 1 8 2

G 0 6 F 1 6 / 9 5 5

【手続補正書】

【提出日】令和4年2月1日(2022.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ストレージと、

複数のブロックチェーン・ピア・ノード間に分散されたブロックチェーンにアクセスできるブロックチェーン・ピア・ノードの統一リソース・インジケータ(URI)を受信するように構成されたネットワーク・インターフェースと、

前記ブロックチェーンに関連する一意のチャンネル名を特定するブロックチェーン・チャンネル識別情報を特定し、前記ブロックチェーン・ピア・ノードの前記URIの識別および前記ブロックチェーンの前記チャンネル名を含むブロックチェーン・ベースのURIを生成し、前記生成されたブロックチェーン・ベースのURIを前記ストレージの中の分散型台帳上に格納するように構成されたプロセッサとを含むコンピューティング・ノード。

30

【請求項2】

前記プロセッサは、前記ブロックチェーンのジェネシス情報を特定し、前記ブロックチェーンの前記ジェネシス情報の識別を含むように前記ブロックチェーン・ベースのURIを生成するように構成される、請求項1に記載のコンピューティング・ノード。

【請求項3】

前記ジェネシス情報は、前記ブロックチェーンのイニシエータの識別を含む、請求項2に記載のコンピューティング・ノード。

40

【請求項4】

前記プロセッサにより生成された前記ブロックチェーン・ベースのURIは、前記ブロックチェーン・ベースのURIが生成された時刻の識別をさらに含む、請求項1 ないし請求項3のいずれかに記載のコンピューティング・ノード。

【請求項5】

前記プロセッサは、前記ブロックチェーンのチェーンコード情報を特定し、前記ブロックチェーンの前記チェーンコード情報の識別を含むように前記ブロックチェーン・ベースのURIを生成するようにさらに構成される、請求項1 ないし請求項4のいずれかに記載の

50

コンピューティング・ノード。

【請求項 6】

前記チェーンコード情報は、チェーンコード ID と、チェーンコード・バージョンと、チェーンコードの中に含まれる、関数名を含む引数とのうちの 1 つ以上を含む、請求項 5 に記載のコンピューティング・ノード。

【請求項 7】

前記プロセッサは、第 2 のブロックチェーン・ピア・ノードの URI の識別および前記ブロックチェーンの前記チャンネル名の識別を含む第 2 のブロックチェーン・ベースの URI を生成し、前記第 2 のブロックチェーン・ベースの URI を前記ストレージの前記分散型台帳の中に格納するようにさらに構成される、請求項 1 ないし請求項 6 のいずれかに記載のコンピューティング・ノード。

10

【請求項 8】

分散型台帳上に格納されたブロックチェーン・ベースの統一リソース・インジケータ (URI) を修正するリクエストを受信するように構成されたネットワーク・インターフェースと、

前記ブロックチェーン・ベースの URI に対する前記修正の識別を含むデータ・ブロックを生成し、前記ブロックチェーン・ベースの URI に対する前記修正の前記識別を含む前記生成されたデータ・ブロックを、前記分散型台帳上のデータ・ブロックのハッシュ・リンク・チェーンの中に格納するように構成されたプロセッサと

を含むコンピューティング・ノード。

20

【請求項 9】

前記プロセッサは、前記ブロックチェーン・ベースの URI に対する前記修正に基づき、前記分散型台帳にアクセスできるブロックチェーン・ピアのセットを更新するようにさらに構成されている、請求項 8に記載のコンピューティング・ノード。

【請求項 10】

前記ブロックチェーン・ベースの URI は、前記分散型台帳のブロックチェーンにアクセスできる 1 つ以上のブロックチェーン・ピア・ノードの URI を含む、請求項 8 または請求項 9に記載のコンピューティング・ノード。

【請求項 11】

前記ブロックチェーン・ベースの URI を修正する前記リクエストは、前記ブロックチェーン・ベースの URI を前記分散型台帳から削除するリクエストを含む、請求項 8 ないし請求項 10 のいずれかに記載のコンピューティング・ノード。

30

【請求項 12】

前記ブロックチェーン・ベースの URI を修正する前記リクエストは、前記ブロックチェーン・ベースの URI の中に含まれるブロックチェーン・ピア・ノードの URI を修正するリクエストを含む、請求項 8 ないし請求項 11 のいずれかに記載のコンピューティング・ノード。

【請求項 13】

コンピューティング・ノードにより実行される方法であり、

複数のブロックチェーン・ピア・ノード間に分散されたブロックチェーンにアクセスできるブロックチェーン・ピア・ノードの統一リソース・インジケータ (URI) を受信するステップと、

40

前記ブロックチェーンに関連する一意のチャンネル名を特定するブロックチェーン・チャンネル識別情報を特定するステップと、

前記ブロックチェーン・ピア・ノードの前記 URI の識別および前記ブロックチェーンに関連する前記チャンネル名を含むブロックチェーン・ベースの URI を生成するステップと、

前記生成されたブロックチェーン・ベースの URI を分散型台帳上に格納するステップとを含む方法。

【請求項 14】

50

前記特定するステップは、前記ブロックチェーンのジェネシス情報を特定するステップをさらに含み、前記生成するステップは、前記ブロックチェーンの前記ジェネシス情報の識別を含むように前記ブロックチェーン・ベースのURIを生成するステップをさらに含む、請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記ジェネシス情報は、前記ブロックチェーンのイニシエータの識別を含む、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記生成するステップは、前記ブロックチェーン・ベースのURIが生成された時刻の識別を含むように前記ブロックチェーン・ベースのURIを生成するステップをさらに含む、請求項 1 3 ないし請求項 1 5 のいずれかに記載の方法。

10

【請求項 1 7】

前記特定するステップは、前記ブロックチェーンのチェーンコード情報を特定するステップをさらに含み、前記生成するステップは、前記ブロックチェーンの前記チェーンコード情報の識別を含むように前記ブロックチェーン・ベースのURIを生成するステップをさらに含む、請求項 1 3 ないし請求項 1 6 のいずれかに記載の方法。

【請求項 1 8】

前記チェーンコード情報は、チェーンコードIDと、チェーンコード・バージョンと、チェーンコードの中に含まれる、関数名を含む引数とのうちの1つ以上を含む、請求項 1 7 に記載の方法。

20

【請求項 1 9】

第2のブロックチェーン・ピア・ノードのURIの識別および前記ブロックチェーンの前記チャンネル名の識別を含む第2のブロックチェーン・ベースのURIを生成するステップと、前記第2のブロックチェーン・ベースのURIを前記分散型台帳上に格納するステップとをさらに含む、請求項 1 3 ないし請求項 1 8 のいずれかに記載の方法。

【請求項 2 0】

分散型台帳上に格納されたブロックチェーン・ベースの統一リソース・インジケータ (URI) を修正するリクエストを受信するステップと、前記ブロックチェーン・ベースのURIに対する前記修正の識別を含むデータ・ブロックを生成するステップと、前記ブロックチェーン・ベースのURIに対する前記修正の前記識別を含む前記生成されたデータ・ブロックを、前記分散型台帳上のデータ・ブロックのハッシュ・リンク・チェーンの中に格納するステップとを含む方法。

30

【請求項 2 1】

前記ブロックチェーン・ベースのURIに対する前記修正に基づき、前記分散型台帳にアクセスできるブロックチェーン・ピアのセットを更新するステップをさらに含む、請求項 2 0 に記載の方法。

【請求項 2 2】

前記ブロックチェーン・ベースのURIは、前記分散型台帳のブロックチェーンにアクセスできる1つ以上のブロックチェーン・ピア・ノードのURIを含む、請求項 2 0 または請求項 2 1 に記載の方法。

40

【請求項 2 3】

前記ブロックチェーン・ベースのURIを修正する前記リクエストは、前記ブロックチェーン・ベースのURIを前記分散型台帳から削除するリクエストを含む、請求項 2 0 ないし請求項 2 2 のいずれかに記載の方法。

【請求項 2 4】

前記ブロックチェーン・ベースのURIを修正する前記リクエストは、前記ブロックチェーン・ベースのURIの中に含まれるブロックチェーン・ピア・ノードのURIを修正するリクエストを含む、請求項 2 0 ないし請求項 2 3 のいずれかに記載の方法。

50

【請求項 25】

プロセッサにより読み取られると前記プロセッサに、
複数のブロックチェーン・ピア・ノード間に分散されたブロックチェーンにアクセスできるブロックチェーン・ピア・ノードの統一リソース・インジケータ（URI）を受信するステップと、
前記ブロックチェーンに関連する一意のチャンネル名を特定するブロックチェーン・チャンネル識別情報を特定するステップと、
前記ブロックチェーン・ピア・ノードの前記URIの識別および前記ブロックチェーンの前記チャンネル名を含むブロックチェーン・ベースのURIを生成するステップと、
前記生成されたブロックチェーン・ベースのURIを分散型台帳上に格納するステップとを含む方法を実行させるコンピュータ・プログラム。

10

20

30

40

50